

希望の花

第48号（平成28年3月9日）
兵庫県立視覚特別支援学校 発行
〒655-0884 神戸市垂水区城が山4-2-1
TEL 078-751-3291
<http://www.hyogo-c.ed.jp/~kenritsu-svn/>



学校長 挨拶

校長 野田 泰宏

この1年間を振り返ってみると、遠足、体育祭、校外学習、なかよし会、文化祭など、楽しく思い出深い行事がいっぱいありました。一所懸命がんばったことやいろいろな思い出が、頭に浮かんでくると思います。

この修了式は、新しい学年のスタートでもあります。基礎がしっかりしていないと、立派な建物をたてても傾いて住めなくなります。皆さんも、次の学年に進むためには、今の学年で学んだことを確実に身につけておく必要があります。

15日間の春休み。心も体も健康に保ち、交通安全には十分気を付けてこの1年間の区切りが、しっかりつけられる過ごし方をしてほしいと思います。そして、始業式にはまた元気な笑顔で会いましょう。私たち教職員一同は、一つずつ学年があがった皆さんの活躍を大いに楽しみにしています。

小学部 なかよし会

3月2日（水）になかよし会を行いました。「修了・卒業おめでとう」と題し、幼稚部修了児1名と小学部卒業児1名を主役にゲームや歌をうたってお祝いしました。最初は「O×ゲーム」と「キャスターゲーム」をして、主役2人を中心にみんなで思い切り楽しみました。続いては、在校生から「おめでとう」の言葉と一緒に手作りの贈り物、そして歌のプレゼント。前に立つ2人の笑顔が弾けました。最後に2人から「お祝いしてくれてありがとう。これからも頑張ります！」と、みんなへお返しのお菓子を配り終了しました。



中学部

3月7日（月）、中学部送別会を行いました。中学部の仲間として、最後の「お楽しみ」となる会。今までは3年生が中心となり話し合いを進めてくれていましたが、今回の送別会は2年生で考え、話し合いを進めました。例年、お茶菓子を準備してティータイムを設定していたのですが、「食べることだけが楽しみじゃない！」など色々な意見を出し合い、話し合いを重ねた結果、ビンゴゲームを行うことにしました。

そして送別会当日。卒業生に贈る言葉をプレゼントした後、みんなでビンゴゲームに挑戦！とても盛り上がりました。景品選びも楽しかった～！

卒業生からは、ものまねクイズ～！さすが3年生。みんなの特徴をつかみ、笑いが止まらない楽しい時間となりました。



高等部普通科 送別会

2月12日（金）の4校時、高等部普通科で3年生の送別会を実施しました。開会のあいさつの後、新聞紙を使ったジャンケンゲーム、学校に関連するO×クイズ、しりとりゲームという3つのゲームをしました。最初に楽しんだ新聞紙を使ったジャンケンゲームは、広げた新聞紙の上に立ち、ジャンケンに負けるとその新聞紙の広さが半分になっていき、新聞紙上に立てなくなったらアウトになるというものでした。ゲームが進むにつれて、新聞紙の広さが狭くなって片足立ちになったり、バランスを崩してアウトになったりする生徒が出る中、最後は先生が優勝するというサプライズが起こり、大いに盛り上がりました。

ゲーム終了後は、在校生から3年生に向けて記念品が贈られ、普通科の送別会は終了しました。

